|  |
| --- |
| 【作成例】  津波災害時の  避難確保計画  【施設名：　　　　　　　　　　】  　　年　　月　　日 作成  　　年　　月　　日 最終更新 |

様式編　目　次

市に提出及び公表が必要

１　計画の目的　・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

２　計画の報告　・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

３　計画の公表　・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

４　計画の適用範囲　・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

５　施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 様式1

施設及び周辺で想定される災害（ハザードマップ）・ 2 様式1-1

６　防災体制　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 様式２

７　津波警報等の種類と発表基準、内容等　・・・・ 5 様式２

８　情報収集・伝達　・・・・・・・・・・・・・・ 6 様式３

９　避難誘導　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 　7　 様式４

　　避難経路図・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 様式４-1

10　避難の確保を図るための施設の整備　・・・・・ 11 様式５

11　防災教育及び訓練の実施　・・・・・・・・・・ 12 様式６

個人情報等を含むため適切に管理　※市への提出及び公表は不要

12　防災教育及び訓練の年間計画作成例 ・・・・・ 13 様式７

13　外部機関等への緊急連絡先一覧表 ・・・・・ 14 様式８

14　施設利用者緊急連絡先一覧表 ・・・・・・・・ 15 様式９

15　緊急連絡網 ・・・・・・・・・・・・・・・ 16 様式10

16　対応別避難誘導方法一覧表 ・・・・・・・・ 17 様式11

17　防災体制一覧表（班名簿）・・・・・・・・・・ 18 様式12

**１　計画の目的**

様式１

この計画は、津波防災地域づくりに関する法律第七十一条の第1項に基づくものであり、本施設の利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

**２　計画の報告**

計画を作成及び必要に応じて見直し・修正をしたときは、津波防災地域づくりに関する法律第七十一条の第２項に基づき、遅滞なく、当該計画を市町村長へ報告する。

**３　計画の公表**

この計画は、津波防災地域づくりに関する法律第71条の第1項に基づき、利用者等へ公表する。

**４　計画の適用範囲**

この計画は、本施設に勤務又は利用する全ての者に適用するものとする。

**５　施設の状況**

**（１）施設概要**

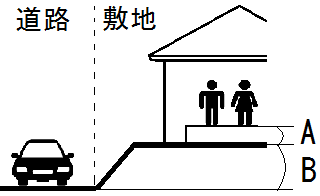
（　　年　　月　　日現在※）

※本計画新規作成年月日

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 公民館区 | 例：○○公民館区 | | | | | | |
| 住　所 | 例：松江市○○町７７７ | | | | | | |
| 建物階数 | ○階 | | 注１階床面高さA | | ☑なし　□約　　㎝　□不明 | | |
| 敷地地盤高B | | ☑なし　□約　　㎝　□不明 | | |
| 開所期間 | 例：月曜日～土曜日　7:00-19:00　　　・　常時 | | | | | | |
| 閉所時間 | 例：日曜日・祝日・年末年始（29日～翌年3日）　・　なし | | | | | | |
| 従業員数 | 昼 | 人 | 夜間 | 人 | | 休日 | 人 |
| 利用者数 | 昼 | 人  （定数　人） | 夜間 | 人  （定数 人） | | 休日 | 人  （定数　人） |

【その他災害等の危険性、特記事項】

|  |
| --- |
|  |



注　床面高さ・敷地地盤高

A：床面高さ

B：敷地地盤高

**（２）施設及び周辺で想定される災害**

様式1-1



施設周辺のハザードマップを張り付けてください。



**６　防災体制**

様式２

(1)各班の任務

|  |  |
| --- | --- |
| 班　名 | 任務 |
| 指揮班 | 施設管理者を支援し、各班へ必要な事項を指示する |
| 情報班 | テレビ、ラジオ、インターネットなどを活用し地震・津波情報等を収集し、指揮班、避難誘導班に必要事項を報告・伝達する。  施設の被害状況、避難活動等について、関係機関等へ連絡する。 |
| 避難誘導班 | 高齢者等避難の情報が発令された場合、あるいは施設周辺に危険の前兆を感知した場合に、利用者等を安全な場所へ避難誘導する。 |

(2)防災体制確立の判断時期及び役割分担

① 津波到達時間が短い場合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **体制確立の判断時期** |  | 体制 | **職員の活動内容** | |
|  | **情報班** | **避難誘導班** |
| 例）〇緊急地震速報 |  | **注意体制** | 例）情報収集を開始 |  |
| 例）〇津波注意報発表 |  | **警戒体制** | 例）情報収集  例）保護者等へ事前連絡 | 例）避難誘導に係る資機材の準備・確認 |
|  | 例）状況が悪化した場合の対応について協議  （職員増員の検討、役割分担再確認など） | |
| 例）〇避難指示の発令  〇津波警報、大津波警報発表  〇危険の前兆を確認　等 |  | **非常体制** | 例）情報収集  例）保護者等へ連絡 | 例）地域への協力依頼  例）避難誘導開始 |
|  |

② 津波到達時間が長い場合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **体制確立の判断時期** |  | 体制 | **職員の活動内容** | |
|  | **情報班** | **避難誘導班** |
| 例）  〇緊急地震速報  〇津波注意報発表  〇遠地地震に関する情報 |  | **注意体制** | 例）情報収集を開始 |  |
| 例）  〇高齢者等避難の発令  〇津波警報発表 |  | **警戒体制** | 例）情報収集  例）保護者等へ事前連絡 | 例）避難誘導に係る資機材の準備・確認 |
|  | 例）状況が悪化した場合の対応について協議  （職員増員の検討、役割分担再確認など） | |
| 例）  〇避難指示の発令  〇津波警報発表（標高の低い地域の場合）  〇大津波警報発表  〇危険の前兆を確認　等 |  | **非常体制** | 例）情報収集  例）保護者等へ連絡  例）保護者等への報告 | 例）地域への協力依頼  例）避難誘導開始  例）避難完了  例）利用者等の引渡し |
|  |
|  |
|  |

※津波の場合では、避難情報等は必ずしも発令されない場合があるので、地震の大きさ等により自主的な判断に基づき体制を確立することも必要である。

※市町村による避難指示（緊急）の発令が間に合わない場合もあるため、強い揺れ又は長時間ゆっくりとした揺れを感じた場合、気象庁の津波警報等の発表や市町村からの避難指示（緊急）の発令を待たずに自発的かつ速やかに避難の判断をすることが必要である。

(3)緊急連絡網　　　　　　　　様式11のとおり

(4)防災体制一覧表（班名簿）　様式13のとおり

**７　津波警報等の種類と発表基準、内容等**

| 種　類 | 発表基準 | 想定される被害と取るべき行動 | 発表される津波の高さ | |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 数値での発表  (津波の高さ予想の区分) | 巨大地震の場合の発表 |
| 大津波警報 | 予想される津波の最大波の高さが高いところで3ｍを超える場合 | 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。  沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 | 10ｍ超  (10ｍ＜予想される津波の最大波の高さ) | 巨大 |
| 10ｍ  (5ｍ＜予想される津波の最大波の高さ≦10ｍ） |
| 5ｍ  (3ｍ＜予想される津波の最大波の高さ≦5ｍ) |
| 津波警報 | 予想される津波の最大波の高さが高いところで1ｍを超え、3ｍ以下の場合 | 標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。  沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 | 3ｍ  (1ｍ＜予想される津波の最大波の高さ≦3ｍ) | 高い |
| 津波注意報 | 予想される津波の最大波の高さが高いところで0.2ｍ以上、1ｍ以下であって、津波による災害のおそれがある場合 | 海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。  海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。 | 1ｍ  (0.2ｍ≦予想される津波の最大波の高さ≦1ｍ) | (表記  しない) |

≪用語の開設≫

　■気象庁は、気象庁は、地震が発生した時には地震の規模や位置を即時に推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約３分を目標に、大津波警報（津波特別警報）、津波警報または津波注意報を発表する。

　■予想される津波の高さは、通常は５段階の数値で発表する。 ただし、地震の規模（マグニチュード）が８を超えるような巨大地震に対しては、精度のよい地震の規模をすぐに求めることができないため、その海域における最大の津波想定等をもとに津波警報・注意報を発表する。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることを伝える。

**８　情報収集・伝達**

様式３

（１）情報収集

収集する主な情報及び収集方法は、以下のとおりとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 収集する情報 | 収集方法 |
| 例）  地震情報、津波情報 | 例）  市防災メール  テレビ、ラジオ、インターネット（情報提供機関のウェブサイト） |
| 例）  高齢者等避難、避難指示 | 例）  市防災メール  防災行政無線、テレビ、ラジオ、  インターネット（市役所のウェブサイト）、緊急速報メール |

（２）情報伝達

緊急連絡網または館内放送や掲示板を用いて、体制の確立状況、気象情報、津波情報等の情報を施設内関係者間で共有する。

表　情報伝達の内容・連絡先等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 報告対象情報 | 担当者 | 伝達手段 | 報告先 |
| 被害情報 | 情報班 | FAX | 松江市防災危機管理課 |
| 避難準備等について | 避難誘導班 | 館内放送  口頭 | 利用者 |
| FAX | 松江市防災危機管理課 |
| 避難開始等について | 避難誘導班 | 館内放送  口頭 | 利用者 |
| FAX | 松江市防災危機管理課、松江市○○課（健康福祉部局） |

**注：救急搬送が必要な場合は、松江市消防本部（119）へ通報する。**

様式11：緊急連絡先一覧表

様式9：外部機関等への緊急連絡先一覧表

**９　避難誘導**

様式4

（１）避難基準

①避難情報、気象情報の発表に基づく判断

次の気象情報の発表や避難情報の発令があった場合に、避難等を開始する。

避難情報：高齢者等避難の発令

気象情報：津波警報、津波特別警報（大津波警報）

②自主避難の判断

危険の前兆を確認したとき。

（２）避難場所

避難場所は下表のとおりとする。

避難については、原則として、屋外への立ち退き避難とする。

ただし、津波到達時間が短い場合や利用者の健康状態等によっては、避難場所への避難が困難なため、施設における想定浸水深が浅く、建物が堅牢で家屋倒壊の恐れが無い場合、屋内安全確保を図るものとする。その場合は、備蓄物資を用意する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 名　称 | 移動距離 | 移動手段 |
| **避難場所** | ○○小学校 | ○○m | □徒歩  □車両　　台  □その他 |
| ○○体育館 | ○○m | □徒歩  □車両　　台  □その他 |
| **建物内安全確保（建物内のより安全な場所）** | ○○棟○○室（２F） |  | □エレベーター  □停電時（　　　　　　　）  □ストレッチャー  □その他 |

注：移動可能な距離に指定避難所がない場合は、近隣の施設に災害時の避難について協力依頼を行っておく方法もあります。

（３）避難方法

1. 避難場所へ避難の場合

利用者の避難方法は、様式16対応別避難誘導方法一覧表　のとおり。

施設からの避難完了確認のため、未避難者の有無を確認する。

1. 施設内避難の場合

施設の○○室への避難は、徒歩、車いす他によるものとし、エレベータの使用は車いす利用者を優先する。

避難完了確認のため、未避難者の有無を確認する。

（４）避難経路

① 避難場所へ避難の場合

経路図は、次頁「避難経路図」のとおり

② 施設内避難の場合

施設館内の避難経路は施設内のエレベータおよび中央階段とする。

停電時にはエレベータが停止することに留意する。

【避難経路図】

様式4-1



避難経路図

(5)施設周辺や避難経路の点検

①施設周辺の点検

○○避難場所に移動する際、施設敷内の樹木や支障物が無いか点検を実施し、支障となる樹木は適宜剪定を実施する。

施設内の移動時に支障となる物がないかを確認し、支障物は速やかに移動する。

②避難経路の点検

○○避難場所までの避難経路を確認するとともに、地震時に倒壊等をした場合、移動が困難になる箇所等をあらかじめ把握し、施設職員に情報を共有する。

(6)避難の実施

避難にあたっては、避難開始を館内放送等で「これより（どこへ）、（どうやって）避難を開始します」と、施設職員、利用者等に周知する。

**１０　避難の確保を図るための施設の整備**

様式５

(1)資機材

情報収集及び伝達、避難誘導の際に使用する施設及び資器材として、

下表「避難確保資器材等一覧」に示すものを備蓄し、維持管理に努める。

これらの資器材等については、日頃からその維持管理に努める。

(2)停電時の対応

自家発電装置（発電機）を導入し、発電機に必要な燃料などを備蓄し、

維持管理に努める。

避難確保資器材一覧

|  |  |
| --- | --- |
| **備　蓄　品　・　資　機　材** | |
| **情報収集**  **・伝達** | □テレビ　□ラジオ　□タブレット　□ファックス  □携帯電話 □懐中電灯 □電池 □携帯電話用バッテリー |
| **避難誘導** | □名簿（従業員、施設利用者）　□案内旗　□タブレット　□携帯電話  □懐中電灯　□携帯用拡声器　□電池式照明器具　□電池  □携帯電話用バッテリー　□ライフジャケット　□蛍光塗料 |
| **避難先での必要物資** | □寝具　□防寒具 |
| **施設内の**  **一時避難** | □水（１人あたり　ℓ）　□食料（１人あたり　食分）  □非常用トイレ（凝固剤等） |
| **高齢者** | □おむつ・おしりふき　□常備薬 |
| **障害者** | □常備薬 |
| **乳幼児** | □おむつ・おしりふき　□おやつ　□おんぶひも |
| **そのほか** | □ウェットティッシュ　□ゴミ袋　□タオル  □（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **資機材** | □自家発電装置（発電機）　□燃料 |

様式６

**１１　防災教育及び訓練の実施**

施設管理者は、防災教育及び訓練を毎年度、適切な時期に行う。

(1)防災教育

地震・津波情報について

情報収集及び伝達体制について

避難判断・誘導について

本避難確保計画の周知

(2)訓練

避難訓練は、研修と一連で実施することを基本とする。

・情報収集及び伝達訓練

・避難訓練（要介護度に応じた避難手法、避難方法など）

(3)実施時期

研修・訓練は、概ね以下の予定で行う。

・年間の防災教育及び訓練計画を毎年４月に作成する。

・毎年〇月に新規採用の従業員を対象に研修を実施する。

・毎年〇月に全従業員を対象とした情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。

　※年度途中で新規採用者がある場合は、別途研修を計画し、机上訓練等を実施する。

**12　防災教育及び訓練の年間計画**

様式７

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

防災体制の確立・

避難確保計画の年度版作成

従業員への防災教育

入所施設

情報伝達訓練

従業員の非常参集訓練

避難訓練

通所施設

情報伝達訓練

保護者への引き渡し訓練

施設利用者への防災教育

情報収集伝達要員・避難誘導要員の任命や外部からの支援体制等を確認し、避難確保計画に反映します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施予定月日 | （ |  | 月 |  | 日） |

避難を円滑かつ迅速に確保するために、避難確保計画に基づく訓練を実施し、必要に応じて計画を見直します。

避難確保計画の更新

○防災体制と役割分担の確認、試行

○施設から避難場所までの移動にかかる時間の計測　など

○従業員の緊急連絡網の試行

○家族等への情報伝達手段（メール・電話等）の確認、情報伝達の試行　など

○従業員の緊急連絡網の試行

○連絡後、全従業員の参集にかかる時間の計測　など

○保護者の緊急連絡網の試行

○連絡後、全施設利用者を保護者に引き渡すまでにかかる時間の計測　など

○従業員の緊急連絡網の試行

○保護者への情報伝達手段（メール・電話等）の確認、情報伝達の試行　など

○津波の危険性や避難場所の確認

○緊急時の対応等に関する保護者、家族への説明　など

○避難確保計画等の情報の共有

○過去の被災経験や災害に対する知恵の伝承　など

様式８

**13　外部機関等への緊急連絡先一覧表**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 連絡先 | 担当部署 | 電話番号 | 連絡可能時間 | 備考 |
| 松江市（防災担当） | 防災危機管理課 | 55-5115 | 平日8：30-17：15  夜間休日：当直対応 |  |
| 松江市（福祉担当） |  |  |  |  |
| 消防本部 | 通信指令課 | 緊急通報119  その他32-9141 |  |  |
| 警察署 |  |  |  |  |
| 避難誘導等の  支援者 |  |  |  |  |
| 医療機関 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**14　施設利用者緊急連絡先一覧表**

様式９

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設利用者 | | | 緊急連絡先 | | | | その他  （緊急搬送先等） |
| 氏名 | 年齢 | 住所 | 氏名 | 続柄 | 電話番号 | 住所 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
|  |
|  |

様式10

従業員用と施設利用者の保護者・家族用をそれぞれ作成してください。

メールや災害用伝言ダイヤル（171）を

利用した連絡方法も確立しておきましょう。

上段に「氏名」、

下段に「連絡先（電話番号）」

を入れてください。

**15　緊急連絡網**

|  |
| --- |
|  |
|  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

様式11

**16　対応別避難誘導方法一覧表**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対応内容 | 氏名 | 避難先 | 移動手段 | 担当者 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**避難場所へ移動**

　１.単独歩行が可能　２.介助が必要　３.車いすを使用　４.ストレッチャーや担架が必要　５.そのほか

**そのほかの対応**

　６.自宅に帰宅　７.病院に搬送　８.そのほか

該当番号を記入

様式12

**17　防災体制一覧表（班名簿）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設管理者 | （ |  | ） | （代行者 |  | ） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **指揮班** | 担当者 | | | | 役　割 |
| 班長（ |  | | ） | □施設管理者を支援し、各班へ必要な事項を指示する。 |
| 班員（ |  | ）名 | |
| ・  ・ |  | | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **情報収集**  **班** | 担当者 | | | | 役　割 |
| 班長（ |  | | ） | □状況の把握、情報内容の記録  □館内放送等による避難の呼び掛け  □地震・津波情報等の収集  □関係者及び関係機関との連絡 |
| 班員（ |  | ）名 | |
| ・  ・  ・  ・ |  | | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **避難誘導**  **班** | 担当者 | | | | 役　割 |
| 班長（ |  | | ） | □避難誘導の実施  □未避難者、要救助者の確認 |
| 班員（ |  | ）名 | |
| ・  ・  ・  ・ |  | | |